

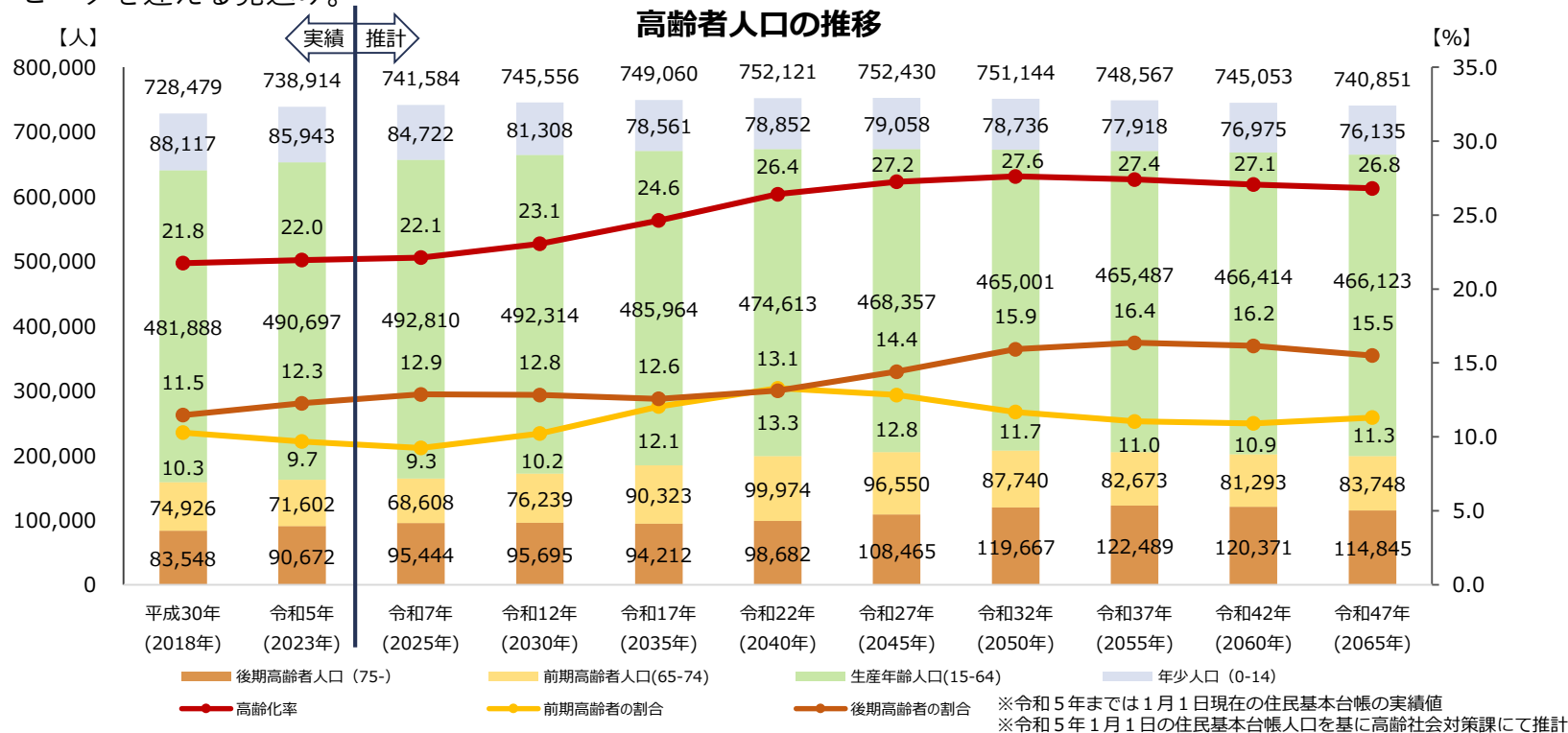
第 9 期 練馬区高齢者保健福祉計画・
介護保険事業計画

人口推計等資料
(暫定版)

令和 5 年 3 月 22 日
第 6 回 練馬区介護保険運営協議会

1 人口推計（試算）

- 令和5年1月1日現在の練馬区の高齢者人口は、約16万2千人、高齢化率は22.0%となっている。
- 団塊ジュニア世代が高齢者となる令和22年には高齢者人口は約19万9千人になる見込み。
- 後期高齢者人口は、令和11年以降に一旦減少傾向になるが、その後、令和17年から再び増加に転じ、令和37年頃にピークを迎える見込み。

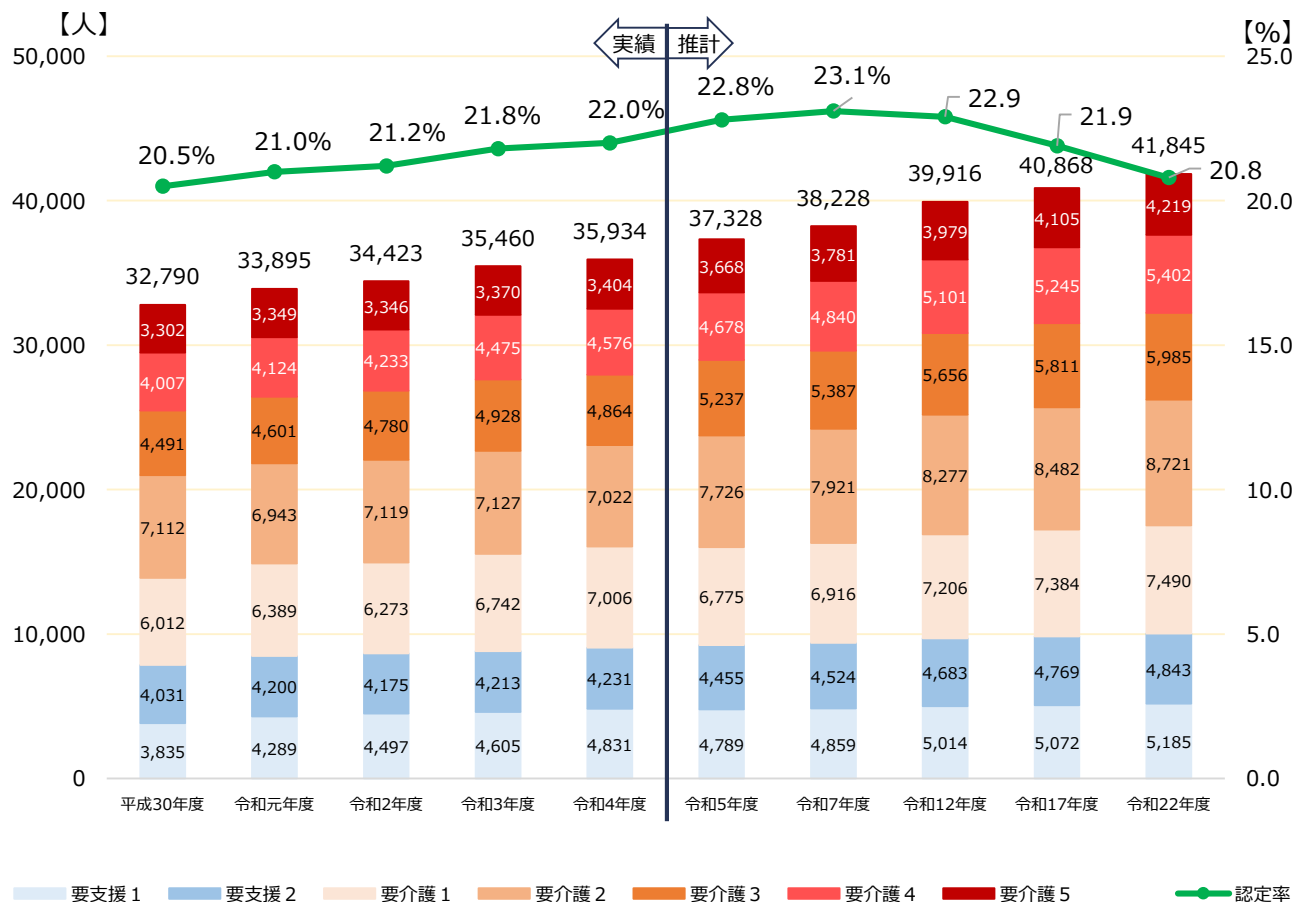


区分	平成30年 (2018年)	令和5年 (2023年)	令和7年 (2025年)	令和12年 (2030年)	令和17年 (2035年)	令和22年 (2040年)	令和27年 (2045年)	令和32年 (2050年)	令和37年 (2055年)	令和42年 (2060年)	令和47年 (2065年)
総人口	728,479	738,914	741,584	745,556	749,060	752,121	752,430	751,144	748,567	745,053	740,851
高齢者人口 (65歳以上)	158,474	162,274	164,052	171,934	184,535	198,656	205,015	207,407	205,162	201,664	198,593
	21.8%	22.0%	22.1%	23.1%	24.6%	26.4%	27.2%	27.6%	27.4%	27.1%	26.8%
後期高齢者 (75歳以上)	83,548	90,672	95,444	95,695	94,212	98,682	108,465	119,667	122,489	120,371	114,845
	11.5%	12.3%	12.9%	12.8%	12.6%	13.1%	14.4%	15.9%	16.4%	16.2%	15.5%
85歳以上	25,620	32,918	33,891	37,140	39,312	37,241	35,699	39,312	45,266	50,120	48,550
	3.5%	4.5%	4.6%	5.0%	5.2%	5.0%	4.7%	5.2%	6.0%	6.7%	6.6%

2 要介護認定者数と要介護認定率の推移

- 令和4年9月30日現在、要介護認定者は約3万6千人、要介護認定率は22.0%となっている。
- 令和22年度には要介護認定者は約6千人増加し、約4万2千人になるが、要介護認定率は前期高齢者の増加に伴ってやや下がり、20.8%となる見込み。

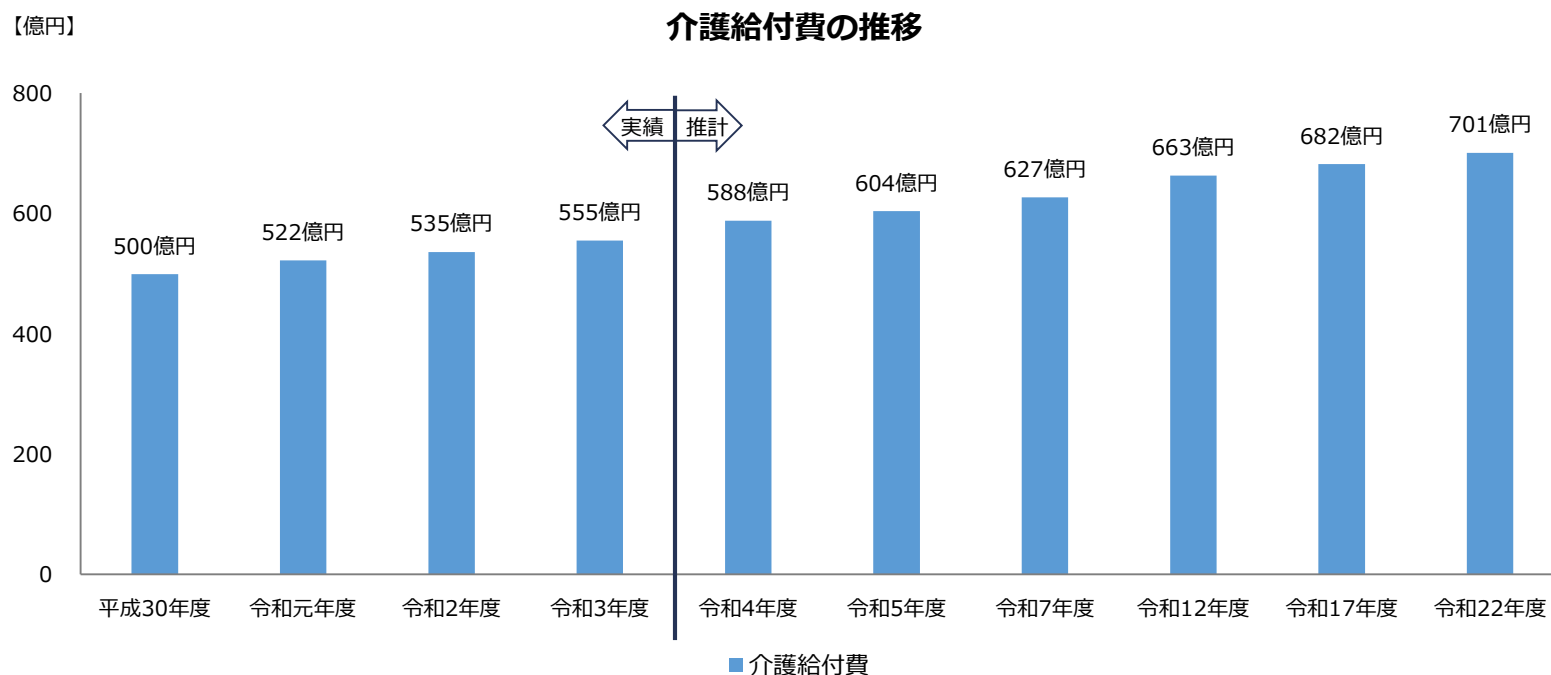
要介護認定者数・要介護認定率の推移



※ 令和5年度以降は第8期計画推計値
 ※ 各年度9月末時点の数値

3 介護給付費の推移

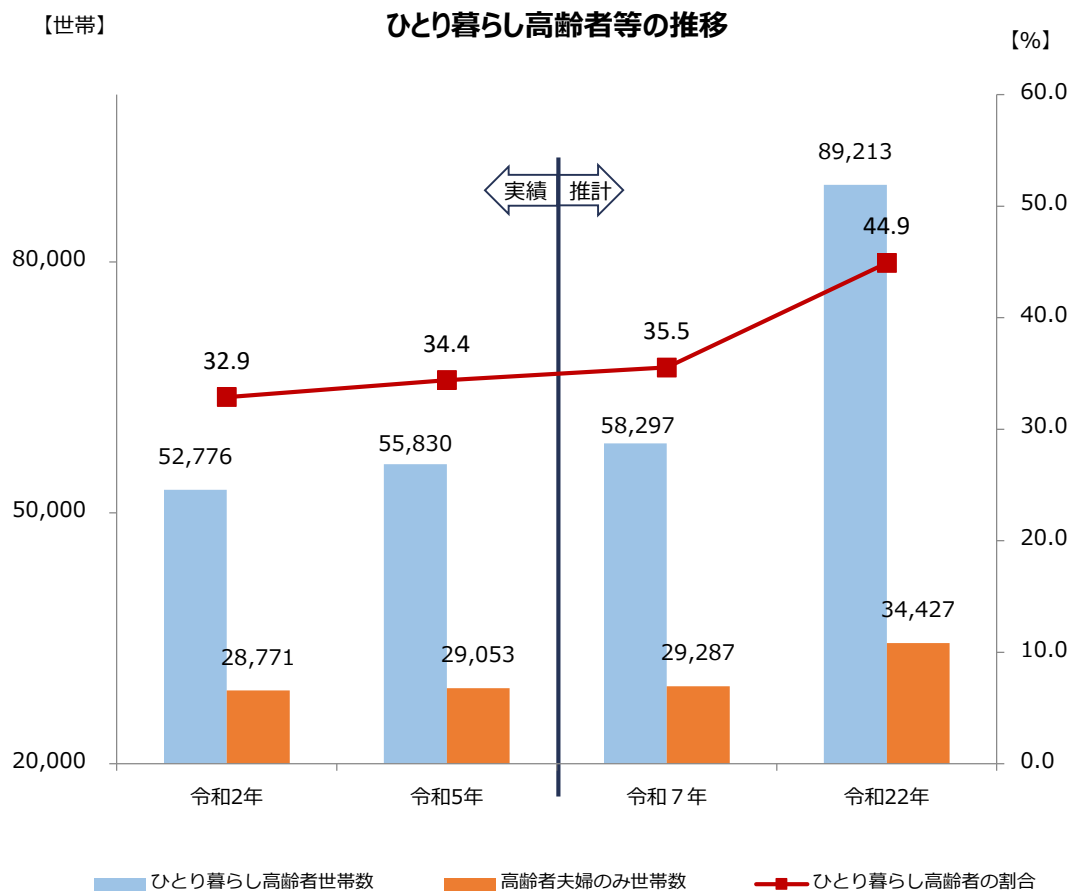
- 令和3年度の介護給付費は555億円となっている。
- 令和22年度には、要介護認定者の増加に伴い、約700億円に増加する見込み。



※ 令和4年度以降は第8期計画推計値

4 ひとり暮らし高齢者等の推移

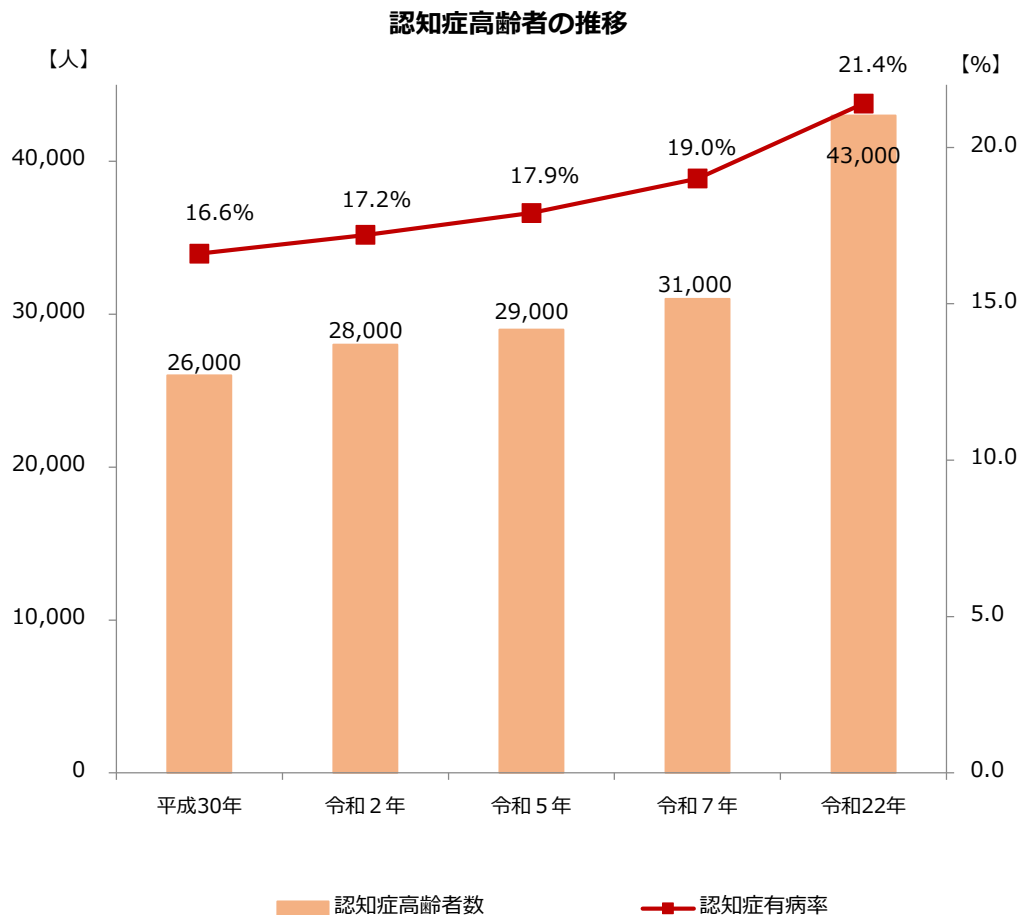
- 令和5年1月1日現在、ひとり暮らし高齢者は約5万6千人で高齢者の34.4%を占めている。
- 令和22年には、ひとり暮らし高齢者は約8万9千人となり、高齢者の約2人に1人がひとり暮らし高齢者となる見込み。
- ひとり暮らし高齢者の要介護認定率は、複数世帯の2倍を超えており、高齢者に占めるひとり暮らし高齢者の増加に伴い、支援が必要な高齢者が増える見込み。



※令和5年までは1月1日現在の住民基本台帳の実績値
 ※令和5年1月1日の住民基本台帳人口を基に高齢社会対策課にて推計

5 認知症高齢者の推移

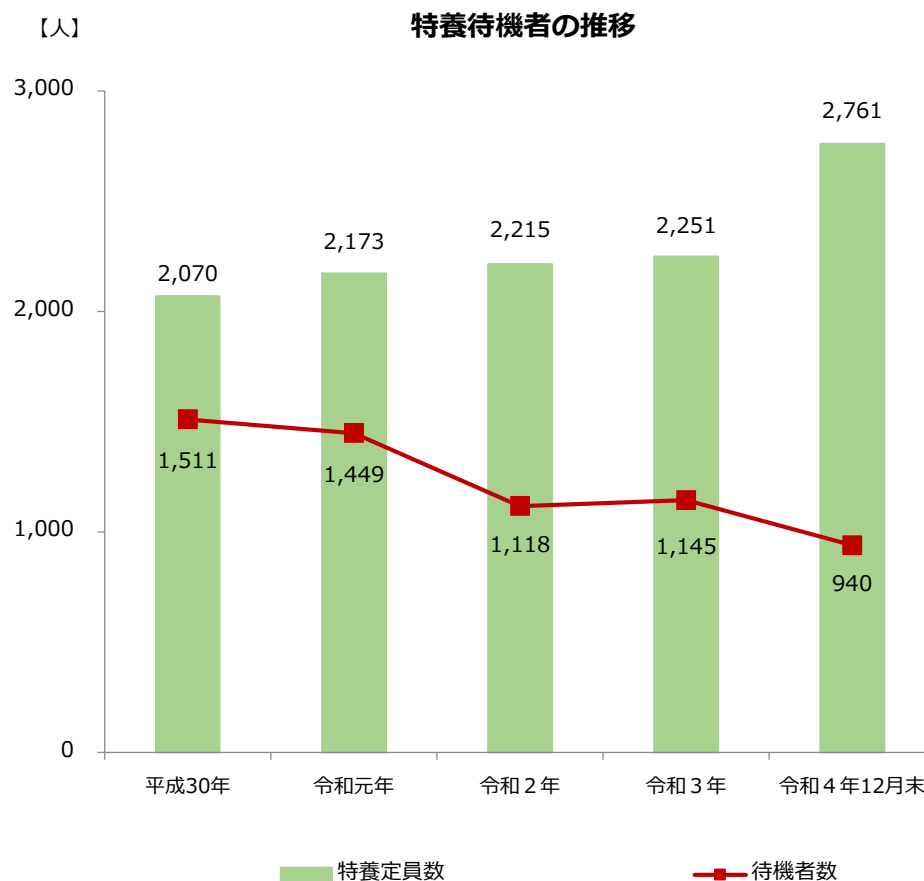
- 何らかの認知症の症状がある高齢者は、現在約2万9千人と推計している。
- 令和22年には認知症高齢者は、約1万4千人増加し、約4万3千人に、認知症有病率は3.5ポイント増加し、21.4%になる見込み。



※ 認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究を基に推計

6 特別養護老人ホーム入所待機者の推移

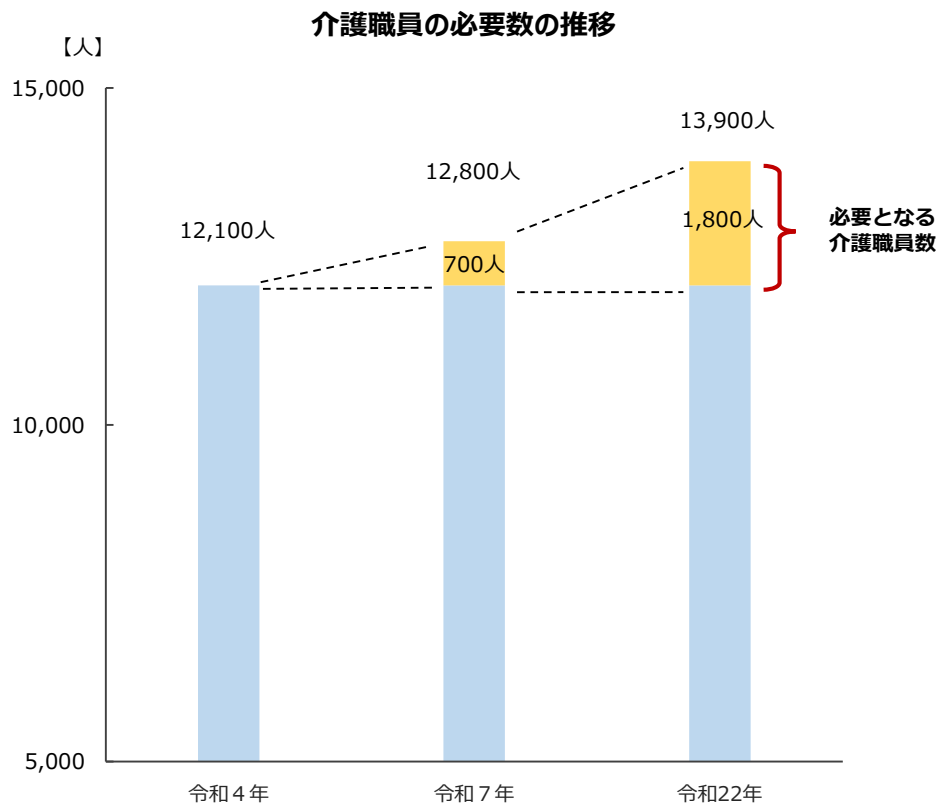
- 特別養護老人ホームは、令和4年12月末現在、37施設2,761人分が整備され、施設数は都内最多である。
- 第8期計画の整備目標に対する残数117人分は令和7年度に達成する見込み。
- 特別養護老人ホームの入所待機者は平成30年から約40%減少し、令和4年12月末時点で940人となっている。



※定員数は各年4月1日時点の数値
※待機者数は各年9月末時点の人数
※令和4年はどちらも12月末時点の数値

7 介護職員の必要数の推移

- 令和4年9月末現在、約1万2千人の介護職員が区内介護サービス事業所に従事していると推計している。
- 今後の介護サービス需要に対応するためには、令和7年には約700人、令和22年には約1,800人がさらに必要となる見込み。



※ 厚生労働省「介護人材需給 推計ワークシート」による簡易推計

※ 介護職員とは、介護サービス事業所に勤務し、直接介護を行う者をいう

※ 介護職員の必要数を推計しており、介護サービス事業所の従事者の必要数を推計した第8期計画との比較はできない